



NEWS RELEASE

令和4年1月11日

お客様各位

山形信用金庫

山形県内金融機関によるマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策会議の実施について

今般、山形県内の各金融機関（山形信用金庫、米沢信用金庫、鶴岡信用金庫、新庄信用金庫、山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行）が連携して、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策を進めていくこととし、令和4年1月18日に各金融機関、山形県信用金庫協会および山形県銀行協会の関係者による第1回会合を開催することとなりましたので、お知らせします。

わが国および国際社会がともに取り組まなくてはならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が近年ますます高まってきております。

犯罪や不当な取引で得られた資金を、正当な取引で得たように見せかけて、資金の出所を隠ぺいする行為などによる犯罪組織やテロ集団への資金の流れを抑止することは、犯罪の未然防止、安全・安心な社会の実現のため不可欠な取り組みです。

その対策の一環として、各金融機関では、巧妙化するマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与等の金融犯罪の手口に対応し、有効に防止するため、お客さまが健全な生活、各種事業など営む目的で各金融機関の商品・サービスをご利用いただいていることを確認する手続きとして、お取引のある全てのお客さまに、お取引目的やご職業など過去に確認させていただいた情報について、改めて定期的に確認させていただくなど、各種の取り組みを行っております。

こうした取り組みについては、金融機関が協調して実施することで一層実効性が向上すると考えられることから、今回の開催となったものです。

以上